



2025年3月12日14:00~15:30

@田柄幼稚園（職員研修）

2025年3月13日16:00~17:30

@田柄幼稚園（自己評価・学校関係者評価委員会）

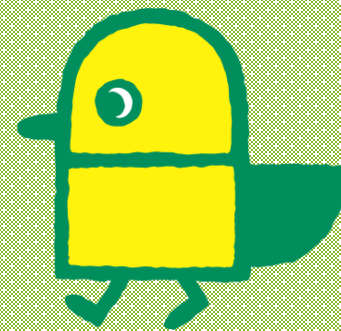
**令和6年（2024年）度**

**自己評価**

**—自己評価アンケート結果—**

学校法人練馬みどり学園 田柄幼稚園

園長 古閑 博美



# 内 容

- |                        |  |
|------------------------|--|
| 1. 「自己評価アンケート」配信       | 2024年12月13日                            |
| 2. 「自己評価アンケート」回収締切     | 2025年1月29日                             |
| 3. 「自己評価アンケート」配布対象     | 田柄幼稚園正規職員 19名                          |
| 4. 「自己評価アンケート」回収率      | 田柄幼稚園正規職員 100%<br>保護者（在籍園児数227名）<br>4% |
| 5. 「自己評価アンケート結果」職員対象総評 | 2025年3月12日                             |
| 6. 自己評価・学校関係者評価委員会     | 2025年3月13日                             |

※今年度は、職員のほか保護者を対象にアンケートを実施しました。

結果は、職員研修と自己評価・学校関係者評価委員会で報告しました。

今後とも、経営方針に則り、職員一同本園の教育と運営に真摯に取り組んでまいります。

# ① 教育・保育計画の編成と実施に関する評価

## 1. 教育・保育目標について

職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)目標は、本園の理念や特色を反映しているか。	19	7	11	0	0	1
	%	37	58	0	0	5
(2)目標は幼児の実態を踏まえたもので、シラバス (年間教育計画)に反映されているか。	19	10	8	0	0	1
	%	53	42	0	0	5
(3)教育(保育)目標の実現に社会の要請や保護者の 願いを反映し、改善を加えているか。	19	5	11	2	0	1
	%	26	58	11	0	5

## 保護者

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 教育（保育）目標は、本園の理念や特色を反映している。	9	7	2	0	0	0
	%	78	22	0	0	0
(2) 教育（保育）目標は幼児の実態を踏まえたもので、シラバス（年間教育計画）に反映されている。	9	6	2	1	0	0
	%	67	22	11	0	0
(3) 教育（保育）目標の実現に社会の要請や保護者の願いを反映し、改善を加えている。	9	6	1	1	0	1
	%	67	11	11	0	11

## 意見・改善策 職員

- (1) 学年ごとに進め方や目標を確認しながらシラバスを維持して進めることが出来ていると思う。
- (2) 職員同士よく話し合い幼児一人ひとりの特性を理解し教育に向き合っていると思います。  
→このまま進めていただきたい。

## 保護者

- (1) 内容があまり分からない為評価出来ませんが適切に教育・保育していただいていると信じている。  
→保護者の信頼に応えるべく教育と保育を行ってまいります。

## 2. シラバスについて

### 職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 幼児の実態や発達段階に即してシラバスを作成しているか。	19	10	7	1	0	1
	%	53	37	5	0	5
(2) 『幼稚園教育要領解説』（文部科学省 平成30年3月）に基づいた取り組みと支援を適切に行っているか。	19	11	7	0	0	1
	%	58	37	0	0	5
(3) 環境構成を意識し、教育内容は常に工夫して幼児教育の改善と向上につなげているか。	19	7	11	0	0	1
	%	37	58	0	0	5

## 保護者

内容	人数	A	B	C	D	未
	%					
(1) 幼児の実態や発達段階に即してシラバスを作成しており概ね適切である。	9	6	2	0	0	1
	%	67	22	0	0	11
(2) 『幼稚園教育要領解説』（文部科学省 平成30年3月）に基づいた取り組みと支援を適切である。 ※同書は10年ごとに改定	9	5	6	0	0	1
	%	56	33	0	0	11
(3) 環境構成を意識し、教育内容は常に工夫しており、幼児教育の改善と向上につながっている。	9	5	3	0	0	1
	%	56	33	0	0	11

## 意見・改善策 職員

- (1) 学年ごとに進め方や目標を確認しながらシラバスを維持して進めることが出来ていると思う。
- (2) 主体的な学びができるようよく工夫されていると思います。

## 保護者

- (1) 内容があまり分からない為評価出来ませんが適切に教育・保育していただいていると信じている。  
→保護者の信頼に応えるべく教育と保育に取り組みます。
- (2) すみません。わかりません。



### 3. カリキュラムについて

#### 職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 1日の流れ(デイリーカリキュラム)は常に見直し、 教育に適切に反映しているか。	19	7	10	1	0	1
	%	37	53	5	0	5
(2) 週報は適切に記載し、教室運営に役立てているか。	19	8	10	0	0	1
	%	42	53	0	0	5
(3)カリキュラムは学年間の引継ぎや幼小接続を意識 した内容になっているか。	19	9	6	3	0	1
	%	47	32	16	0	5

## 保護者

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 1日の流れ(デイリーカリキュラム)は常に見直し、教育に適切に反映している。	9	6	2	0	1	0
	%	67	22	0	11	0
(2) 教師は週報を作成し、教室運営に役立てていることは知っている。	9	3	4	0	1	1
	%	33	44	0	11	11
(3)カリキュラムは学年間の引継ぎや幼小接続を意識した内容である。	9	6	3	0	0	0
	%	67	33	0	0	0

# 意見・改善策

## 職員

- (1) 10の姿を次年度にしっかり引き継いでいく。
- (2) 各学年での制作物がかぶらないようにカリキュラムを引き継ぐようにする。
- (3) 週案を確認しながら進めている。園児の様子に合わせて臨機応変に変えることもある。
- (4) 先生たち話しあわれてカリキュラムを立てていると思います。

## 保護者

- (1) 内容があまり分からない為評価出来ませんが適切に教育・保育していただいていると信じている。
- (2) 1日の流れが子どもでも分かるように書かれていて助かっています。
- (3) 週報の存在が知りませんでした。  
→シラバスを作成し、HPに掲載。学期ごとに週報を作成し、園長と学年主任が確認しています。
- (4) 1日の流れはいつも子供共たちがたのしく参加できているようで工夫されていると感じます。→日々の教育や保育活動を振り返り、工夫を重ねてまいります。
- (5) 週数ごとに教室運営しているのは知りませんでした。月毎かと思っていました。

## 4. 行事について

### 職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 行事の種類や実施回数は適切で、保護者の願いや意見に配慮しているか。 ※三大行事（公開教育、運動会、子ども会）のほか、 夏季・園外教育（遠足や収穫体験等）を実施	人数	5	11	2	0	1
	%	26	58	11	0	5
(2) 行事には「ねらい」適切に設けられ、計画や実施に十分生かされているか。 ※全ての行事と企画に実施計画は事前に作成し、職員会議 で語り、ねらいや意義などを全職員が共有している。	人数	9	6	3	0	1
	%	47	32	16	0	5
(3) 幼児の活動範囲を明確にしたうえで社会性（自発・自律・自立・自尊）の育成に配慮した実践的な活動に取り組んでいるか。 ※園内外で教育的取組全般を通じて活動している。	人数	9	8	1	0	1
	%	47	42	5	0	5

## 保護者

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 行事の種類や実施回数は適切で、保護者の願いや意見に配慮している。 ※三大行事（公開教育、運動会、子ども会）のほか、夏季・園外教育（遠足や収穫体験等）等がある。	9	6	1	1	1	0
	%	67	11	11	11	0
(2) 行事には「ねらい」適切に設けられ、計画や実施に十分生かされている。 ※全ての行事と企画に実施計画は事前に作成し、職員会議で諮り、ねらいや意義などを全職員が共有している。	9	7	0	0	1	1
	%	78	0	0	11	11
(3) 幼児の活動領域や範囲を明確にし、社会性（自発・自律・自立・自尊）の育成や態度形成（三立〈立腰立額立身〉）などに配慮した実践的な活動に取り組んでいる。 ※園内外で教育的取組全般を通じて活動している。	9	7	2	0	0	0
	%	78	22	0	0	0

# ○意見・改善策

## 職員

- (1) 公開教育の時間を短縮してはどうか（補助の先生が出勤してから始める／公開教育日は補助の先生を出勤にする）。→公開教育運営委員会を中心に検討し、次年度に引き継ぐ。
- (2) 運動会について、年少は公園に移動しての練習は時間がタイトで難しい。  
→運動会運営委員会を中心に検討し、次年度に引き継ぐ。以下、同様。
- (3) 他学年も競技を検討し、園庭や屋上でできるものにする（教育中に他学年の手伝いに公園までの移動は難しい）。
- (4) 運動会は午前中のみでも良いのでは（小学校も午前中のみに行っているので合わせても良いと思う）。
- (5) 運動会の為に公園に行って練習するのは負担に感じた。今の園庭でできる運動会を考えていくのも良いが、リレーがある限り今年のように公園練習を行うことになりそう。
- (6) 今年度は園庭が変わってから初めての運動会ということもあり、練習場所や進め方が例年とは異なる形となった。練習～本番と今年度行った結果、練習場所や外部とのやり取りなどを全面的に運動会係が担う形となっており、負担が大きいように感じた。園庭の環境が大きく変化し、これまでと同じように練習することが難しい以上、園として運動会の開催や内容について、一緒に検討する必要があるのではないかと感じる。

- (7) 運動会は、今年度の保護者の協力体制や近隣の小学校の状況もふまえ、午前中開催を提案する。また、レジャーシートでも場所取りなどはやめ、立ち見のみにしても良いと思う（保護者のマナーも含め）。→検討課題。
- (8) 母の日、父の日、敬老の日などの制作も行って良いのかと思う。  
→「母の日」「父の日」は家庭の形態がそれぞれであることから、「公開教育」に集約。  
「敬老の日」に関しては、「敬老精神」の育成に資するよう対外的な交流を実施している。
- (9) 職員の負担を減らし行事をなくすことが全てではなく、様々な行事や活動を行うことが園の魅力につながるのではないかと思う。→何事も前向きに考え、魅力アップを目指そう。
- (10) 保護者が観覧しやすいよう席の配置などよく考えられていて、それに向かい職員の皆様も努力していると思います。

## 保護者

- (1) 運動会及び運動会練習が園庭で見られない事はとても残念ですし、今後は延期になっても中止にはしていただきたくない。→原則として学事日程通りです。
- (2) 公開教育はありがたいが平日に仕事を休む為3回のうち1回は土曜日等を検討してほしい。→学事日程を見て調整していただければ幸いです。
- (3) 子ども会は子のクラスだけしか見られないのが残念。DVD販売を検討してほしい。  
→混雑緩和およびゆっくり観覧していただくことを重視。現時点では販売しない予定です。

## ②経営・組織

### 1. 分掌・体制

職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 能率的かつ合理的で風通しのよい組織か。	19	2	12	5	0	0
	%	11	63	26	0	0
(2) 職務内容は明確で、協働できる体制か。	19	4	7	7	1	0
	%	21	37	37	5	0
(3) 職員の配置や仕事の分担は概ね適材適所か。	19	9	8	1	0	1
	%	47	42	5	0	5



## 保護者

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 能率的かつ合理的で風通しのよいクラス運営になっている。	9	7	2	0	0	0
	%	78	22	0	0	0
(2) 担任は、園内での子どもの様子を保護者に適切に伝えている。	9	8	0	1	0	0
	%	89	0	11	0	0
(3) 職員の配置や仕事の分担は概ね適材適所である。	9	7	1	0	0	1
	%	78	11	0	0	11

# ○意見・改善策

## 職員

- (1) 全体的にもう少し支えてあげることができたらよかったと反省しています。今後は自分のことだけでなく周りを見て助けてあげることができたらと思います。→期待したい。
- (2) 毎年見直しを行っているとはいえ、やはり学年主任や各委員会の長（〇）など重複している職員が多く、職員によっては負担に差があることはあまり変わっていないように感じる。  
→人数との調整があり、希望に沿えないことがある。
- (3) 学級経営補助が固定ではないため、どの学年に誰が入るのか調整を毎日行っている。担任が負担にならないようにしたい。→学年ごとに固定しているが、事情で臨機応変な対応が必要なことがあるため、配置は流動的となる場合がある。
- (4) 職員間の雰囲気はもう少し明るくなれば、楽しい職場になると思う。→個々人の取り組みに期待。
- (5) 態度にしやすい職員がいる。最低限挨拶や必要なコミュニケーションは、とってほしい。  
→最低限の社会人のマナーだけでは職業人としては不足です。よりよい環境作りに貢献する職員の一員として自覚を持って取り組むことが望ましい。
- (6) 学年同士の先生たちがよく話し合いリーダーを中心としての組織がよくできていると思います。

## 保護者

(1) 子ども会や運動会の準備忙しい時期にも関わらず、お迎え時に担任の先生にお会いした時は、声を掛けて下さり、子供の様子・成長ポイントをきちんと教えてくれます！

→当然の職務です。ありがとうございます。

(2) Aせんせい、とてもよく見てくれていて感謝しています！

(3) 日々の送迎の中で心配事など、伝えられるのでありがたいです。

声かけしやすい雰囲気も助かっています。→遠慮なく声を掛けてください。

(4) お帰りのときや、朝に先生にお会いすると詳しく子供のことを教えてくださいます。本当にありがたいです。

→保護者の気持ちに寄り添ってまいります。

## 2. 運営（職員）／連絡（保護者）

### 職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 各種会議等は適切に運営されているか。	19	6	12	1	0	0
	%	32	63	5	0	0
(2) 職員はそれぞれ全体における立場を理解し、適切に組織運営に関わっているか。	19	5	11	3	0	0
	%	26	58	16	0	0
(3) 会議や打合せの回数、時間、内容は適切か。	19	8	7	4	0	0
	%	42	37	21	0	0

## 保護者

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 必要な通知は適切に配信されている。	9	6	2	0	1	0
	%	67	22	0	11	0
(2) 必要な情報は前もって知ることができている。	9	5	3	0	1	0
	%	56	33	0	11	0
(3) 子どものケガや様子の変化などは、都度連絡がある。	9	6	2	1	0	0
	%	67	22	11	0	0

## ○意見・改善策

### 職員

- (1) 会議の重点が短縮傾向にあり、会議内で意見が出るとよい。  
→ポイントを絞って発言している。意見交換は必要。
- (2) 練私幼がある月は研修、会議を減らしてほしい。午前時程日に学年での話し合い、制作準備など進めたい。→必要な研修や会議は実施する。
- (3) 授業が終わった時に会議は設定されているので先生たちも動きやすいと思います。

### 保護者

- (1) 特ににここ教室では、大人数を保育されているのに、体調不良などはご連絡を頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。→寄り添います。
- (2) 家に帰ってきて、膝など、すりむけがあったり、先生から報告をうけてなくて子供から知ることが何度かありました。→報告はもれなく迅速に、を実行します。

### 3. 学級経営

#### 職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)学級の経営目標は、教育目標や重点目標および幼児の実態に即して設定しているか。	19	8	10	0	0	1
	%	42	53	0	0	5
(2) 学級経営上、同年齢および異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	19	5	11	2	0	1
	%	26	58	11	0	5
(3) 学級経営の評価や資料（諸記録）は集積されているか。	19	7	11	0	0	1
	%	37	58	0	0	5

## 保護者

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)学級の経営目標は、教育目標や重点目標および幼児の実態に即して設定している。	9	6	2	0	0	1
	%	67	22	0	0	11
(2) 同年齢および異年齢児間の効果的な活動が充実している。 ※他学年の活動の見学（行事予行、もちつき他）等のほか、通園バス利用児の親切行動（高学年が低学年をクラスに先導）、園庭遊び等で交流。	9	6	3	0	3	0
	%	67	33	0	33	0
(3) 学級経営は適切で子どもの成長に期待が持てる。	9	8	1	0	0	0
	%	89	11	0	0	0



## ○意見・改善策

### 職員

- (1) 預かり保育では年長クラスの子は年少クラスの子をトイレに連れていくなど優しく接する姿は微笑ましいです。  
→本園の思いやり教育の一貫であり、異年齢のかかわりを大切にしている。

### 保護者

- (1) 毎日幼稚園に行きたがるのでとてもたすかっています。先生方が楽しく過ごせる環境を作ってくれているのだと実感しております。  
→励みになります。
- (2) 園長先生がお話される時によく「幼稚園は教育の場」とおっしゃっており、  
担任の先生の子供への接し方や子供の去年からの成長を見ていて、園内でそれが浸透しているのが伝わります。→ありがたい「お声」です。

## 4. 保健・安全指導（職員）／健康・安全（保護者）

職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 学級経営に有用な保健対策を具体的に講じているか。	19	7	9	2	0	1
	%	37	47	11	0	5
(2) 避難訓練や交通安全、防犯・防災指導を計画に基づいて適切に実施しているか。	19	9	9	0	0	1
	%	47	47	0	0	5
(3) 健康的で安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭と連携を取っているか。	19	9	8	1	0	1
	%	47	42	5	0	5

## 保護者

内容	人数 %	A	B	C	D	未
1(1) 幼稚園は、学級経営に必須な保健対策を具体的に講じている。	9	6	1	1	1	0
	%	67	11	11	11	0
(2) 避難訓練や交通安全、防犯・防災指導を計画に基づいて適切に実施している。	9	7	2	0	0	0
	%	78	22	0	0	0
(3) 健康的で安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭と連携を取っている。	9	6	2	1	0	0
	%	67	22	11	0	0

## ○意見・改善策

### 職員

- (1) 乾燥防止に各教室に加湿器設置希望。→検討する。
- (2) 伝染病が増えてきている際はメールにて都度、保護者に伝えても良い。  
→毎日出欠を確認している。状況により、園医と相談の上、情報伝達を徹底している。
- (3) 具合の悪い園児がいると先生たちが素早い対応をされていると思います。

### 保護者

- (1) 早退や連絡のタイミングが早すぎる。保健対策、感染対策についてきちんと小児科など連携して下さい。→幼児の容体は急変することがあるため、ご連絡は「すぐに」としていただきます。早すぎることはないと考えています。小さな傷もお知らせする方針です。
- (2) 自転車送迎の人が大変多い中、防犯の扉が非常に扱いづらいです。スライド開きで、何か保護者だけがもてるIDなどで開くようになったらいいなと思います。  
あと常にあきっぱなしなのも危ないなあと…。  
→通用門を利用するさいは、開閉に注意し、不審者等の侵入防止にご協力ください。
- (3) 習慣的に危機管理能力を養えているな、と感じます。避難訓練での経験を家にもちかえてきてくれます。  
→避難開始から全員が揃うまでに10分以内を目指しています。毎回ほぼ完遂。

## 5. 研究・研修

### 職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)園内研修の計画と運営は適切か。	19	9	7	2	0	1
	%	47	37	11	0	5
(2) 研究テーマを持って幼児教育に取り組み、幼児理解を深めているか。	19	8	9	1	0	1
	%	42	47	5	0	5
(3)各種研究会、研修会、講習会、学会に積極的に参加しているか。※練馬区私立幼稚園教育研修、ほか ※魅力行動学会研究会：毎年第二土曜日@本園	19	7	10	1	0	1
	%	37	53	5	0	5

## 保護者

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)教育研究園として教育実習生の受け入れや大学等の研究依頼などに応じている。 ※教育実習生として毎年、専門学校、短期大学（部）、大学等から受け入れています	9	7	1	0	0	1
	%	78	11	0	0	11
(2) 教師は研究テーマを持って幼児教育に取り組み、幼児理解を深めている。	9	6	0	0	1	2
	%	67	0	0	11	22
(3)職員は、各種研究会、研修会、講習会、学会に積極的に参加しているか。※練馬区私立幼稚園教育研修、ほか ※魅力行動学会研究会：毎年第二土曜日@本園	9	5	2	1	0	1
	%	56	22	11	0	11

## ○意見・改善策

### 職員

(1) 自主的に研修会へ参加した。

→スキルアップや最新の知見の獲得に努めることが大事。続けてください。

(2) 研修には先生たちは時間をよくみて出席されていると思います。

(3) 各学年テーマを決めて行えたのは良かった。また、1年間ではなく、3年間の継続的な研究であると、もっと良いのではと思う。

→今後とも研修担当を中心に職員間で話し合いを重ねてください。

### 保護者

(1) 分からない為、評価しません。

(2) 実施しているのは一部の教職員についてとは思いますが、少なくとも担任の研究テーマはしりたい。

→保護者会等で研究テーマなどへの取り組みを説明するようにします。

### ③開かれた幼稚園づくりに関する評価

#### 1. 情報取扱

##### 職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 幼児や、保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っているか。	19	13	6	0	0	0
	%	68	32	0	0	0
(2) 公文書の收受や発送、処理等を適切に行っているか。	19	11	8	0	0	0
	%	58	42	0	0	0
(3) 各文書は適切な方法で作成し保管するほか、的確に処理しているか。	19	9	9	1	0	0
	%	47	47	5	0	0



## 保護者

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 幼児や、保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っている。	9	5	1	1	0	2
	%	56	11	11	0	22
(2) 公文書の收受や発送、処理等を適切に行っている。	9	5	1	0	0	3
	%	56	11	0	0	33
(3) 各文書は適切な方法で作成し保管のうえ、的確に処理している。	9	5	1	0	0	3
	%	56	11	0	0	33

# ○意見・改善策

## 職員

- (1) 個人情報に繋がるような文書が裏紙として使われていたことがあった。  
個人情報が記載されていて不要になったものは確実に処分するようにする。  
→職員への徹底を図る。裏紙の使用は職員室内に限定し、個人情報が記載されたものは使用不可。個人情報はすぐにシュレッダーにかける。
- (2) フォルダが整理されていない部分があり、探しても見つからないときがある。  
→必要なフォルダーについては意見を挙げてほしい。削除も同様。
- (3) 職員室内でも離席するさいは、名簿を裏返すなどさらに丁寧に扱うことが必要。  
→同様に、使用中のパソコンも開いたまま離席しない。
- (4) 文書の保管整理についてはとてもよくできていると思います。

## 保護者

- (1) 分からない為、評価しません。
- (2) そう信じるしかない。

## 2. 施設設備（職員）／施設安全管理（保護者）

### 職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)施設や設備の安全に関わる点検は計画的に行い、 都度記録しているか。	19	12	7	0	0	0
	%	63	37	0	0	0
(2) 遊具・用具等は活用しやすいように整理し、保管 しているか。	19	6	11	2	0	0
	%	32	58	11	0	0
(3) 安全な環境を維持するため、園内外の必要な部署 や担当と連携し、告知用の掲示や連絡ツールを 適切かつ効果的に活用しているか。	19	8	9	2	0	0
	%	42	47	11	0	0

## 保護者

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)施設や設備の安全に関わる点検は計画的に行い、 都度記録している。 ※毎月定期点検実施@建物、園庭、遊具等全施設	9	5	2	0	0	2
	%	56	22	0	0	22
(2) 遊具・用具等は活用しやすいように整理し、保管 している。	9	6	1	0	0	2
	%	67	11	0	0	22
(3) 安全な環境を維持するため、園内外の必要な部署 や担当と連携し、告知用の掲示や連絡ツールを 適切かつ効果的に活用している。 ※園内外の掲示板、「れんらくアプリ」やHPなど	9	5	3	0	1	0
	%	56	33	0	11	0

# ○意見・改善策

## 職員

- (1) 行事で移動したもののや使用したものが、所定の場所に戻されていないことがある。  
→所定の位置に戻すことを履行しましょう。
- (2) 新園庭になって1年経ったが、体育のさい遊ぶ場所が少なくなってしまうのが難点。  
また、遊ぶさい、見守る職員の数が少ないため、なかなかボールや大縄を出してあげられないことがある。→職員の配置や立ち位置などを工夫し、遊ぶ内容を検討する。
- (3) 文具や教材などの発注を簡単にできるように足りないものをその場で書けるようなボードを用意し、週末に事務で発注してもらうなどの流れがあると、円滑にまわるのではないかと。→検討する。
- (4) 情報の伝達はアプリなどの活用でとても迅速だと思います。

## 保護者

- (1) 分からない為、評価しません。
- (2) 建物事態は、かなり古いと思いますが、毎朝先生方が掃除されていたり、遊具もきちんと整理されており、綺麗に大事に使われているのだろうなといつも思っています。→隅々まで確認しています。
- (3) 毎月の点検は知りませんでしたでしたが、整理されてつかいやすそうです。→定期点検は、マニュアルに沿って実施しています。

### 3. 出納経理

#### 職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	19	9	8	1	0	1
	%	47	42	5	0	5
(2) 年度初めに必要な予算を計上し、年度末に見直ししているか。	19	5	8	4	0	2
	%	26	42	21	0	11
(3) 年度末に使用品目を集計し、必要な部署等に報告や引継等を行うほか、来年度の予算作成に生かしているか。	19	5	11	2	0	1
	%	26	58	11	0	5

## 保護者

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 各種会計を適正かつ適切に処理している。 ※原則として現金収受は行いません。	9	7	0	0	0	2
	%	78	0	0	0	22
1(020) 保護者に請求する経費や予算は、「園だより」や 「れんらくアプリ」等で適切に連絡が来る。	9	7	1	0	0	1
	%	78	11	0	0	11
(3) 推奨する保険や、教育料の無償化に係わる情報提 供は適切である。	9	6	1	0	0	2
	%	67	11	0	0	22

# ○意見・改善策

## 職員

- (1) 「(1) (2)」担当していないため、評価なし。
- (2) 予算計上は年度途中で入職した者にはわかりかねるところはあります。

## 保護者

- (1) 給食費は一部補助が出るようになりましたので、お弁当と給食の割合を再度検討していただきたいです。預かりの長期休暇の時の給食についても補助も対象にしていただきたい。

→長期休業日中の給食は、対象者には補助が出ます。これは区が決定します。本園は対象者を把握しています。詳細は各家庭で区に確認してください。弁当の意義は、園児が完食する喜びを味わうことです。給食は様々な食材に触れる機会です。それを踏まえて弁当と給食の日を決めています。

- (2) 給食券のやりとりが券ではなく、アプリやメールで行えるとお互いの齟齬のない情報が共有できて安心だなと思います。

→給食券があることで注文食数（配膳）を確実にできます。子ども自身が「給食」を食べる日と判断できます。



## 4. 施設間交流・連携

### 職員

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 他所との交流のさい、指導者や担当者同士が打ち合せや事前・合同研修を行い、互いの取組に対する理解を深め、援助に関する共通理解を図っているか。	19	7	9	2	0	1
	%	37	47	11	0	5
(2) 他園や小学校等の見学や参観等をとおして、幅広く教 育理解に努めているか。	19	6	7	5	0	1
	%	32	37	26	0	5
(3) 日常的に他所・機関の情報を入手したり交換したりするほか、参観や見学希望者の来園を気持ちよく受け入れているか。	19	7	10	1	0	1
	%	37	53	5	0	5

## 保護者

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)保護者の会（おひさまの会）の活動に園の施設を提供し、情報交換するなどして共通理解を図っている。※定例会、役員会等に便宜を図っています。	9	7	1	0	1	0
	%	78	11	0	11	0
(2) 幼小接続に力を入れ、小学校長による講演会を設けているほか、私立小学校や特別学級の情報提供を行い、共通理解を幅広く得られるように努めている。	9	6	2	1	0	0
	%	67	22	11	0	0
(3) 他所・機関（含学校）の情報を入手し、園内の掲示板やHPで適宜公開している。	9	6	2	0	0	1
	%	67	22	0	0	11

## ○意見・改善策

### 職員

- (1) 保護者の要望あり、面談を行った。→面談は必要に応じて実施してください。
- (2) 他所との交流の際は職員は皆自分から挨拶されており大変明るいと思います。

### 保護者

- (1) 園庭を変えるさい、一切相談等は無く保護者の意見は反映されなかった。何かを変更するさいは変更を決める前に幅広く意見を聞くべきではないかと思う。→本園の建学の理念の実現の一環として実施。創意工夫しながら創造性豊かな園児を育成したいとの願いを込めて作庭しました。事前に保護者会で説明し、意見を伺い実施しました。園児主体の園庭としてこれからも進化・深化させてまいります。
- (2) 校長よりも先輩保護者の講演会の方が聞きたいという声もありました。→幼小接続の観点および進学に備えて、校長から直接聞く機会として設けています。

## 5. 保護者との連携（職員）／幼稚園との関係（保護者）

### 職員

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 保護者会（おひさまの会）との関係は良好か。	19	6	12	0	0	1
	%	32	63	0	0	5
(2) 保護者面談の希望に適切に応じているか。	19	13	5	0	0	1
	%	68	26	0	0	5
(3) 保護者の関心事や要望に適切な対応に応じているか。	19	11	7	0	0	1
	%	58	36	0	0	5

## 保護者

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1) 保護者と幼稚園（担任）との関係は概ね良好である。	9	7	2	0	0	0
	%	78	22	0	0	0
(2) 幼稚園（担任）は保護者面談や相談の希望に適切に応じている。	9	8	0	0	0	1
	%	89	0	0	0	11
(3) 幼稚園（担任）は保護者の関心事や要望等に適切な対応をしている。 ※希望者に専門家による初回無料のカウンセリングを提供しています。	9	8	1	0	0	0
	%	89	11	0	0	0

## ○意見・改善策

### 職員

- (1) おひさまの会で保護者からあげられた意見を職員で共有出来たらよい。  
→おひさまの会「意見箱」等に挙げられた意見で必要な意見は共有することになっている。
- (2) 何かあれば必ず保護者に連絡されており保護者の要望も反映されていると思います。

### 保護者

- (1) 担任の先生は（前）年少も年中もとても良い先生だと思います。
- (2) 良好です！20名以上いるのにも関わらず、「今日お弁当残した」や子ども会では「セリフ言えた」など子供の行動を教えて頂き、一人ひとりの事をちゃんと見てくれているんだな思い、嬉しいです。→保護者の「嬉しい」は職員の「嬉しい」です。
- (3) 各先生は子どもにしんしに向き合って下さっていると思いますが、園全体としてのパターンが…（行事はいいのですが、保護者会や教育公開が平日なので全然参加できません…）。→学事日程を見て調整いただければ幸いです。
- (4) 不登園や登園渋りに対して、親身になって対応して下さり助かっています。
- (5) この点についてはすばらしいと思います。とても丁寧に対応して下さいます。

信頼しています。→ありがとうございます。

## 6. 地域との交流

### 職員

内 容	人数	A	B	C	D	未
	%					
(1)地域の行事に積極的に参加するなど、地域の文化や生活を 含め、地域住宅（住人）への配慮は適切か	19	4	12	2	0	1
	%	21	63	11	0	5
(2) 収穫体験の時期や内容は適切か。	19	4	8	6	0	1
	%	21	42	32	0	5
(3) 幼児の興味や関心に基づく教育設計の下、小学校や地 域社会と交流しているか。	19	7	8	3	0	1
	%	37	42	16	0	5

## 保護者

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)地域の行事に積極的に参加するなど、地域の文化や生活を 含め、地域住人への配慮している。	9	6	2	0	1	0
	%	67	22	0	11	0
(2) 収穫体験の時期や内容は適切である。	9	8	1	0	0	0
	%	89	11	0	0	0
(3) 幼児の興味や関心に基づく教育設計の下、小学校や地域社会 と交流している。※小学校や老人施設等との交流会以外にも、 中学生の「職業体験」を引き受けています。	9	8	1	0	0	0
	%	89	11	0	0	0



## ○意見・改善策

### 職員

- (1) 収穫体験については、さまざまな角度（日程、場所、お知らせの仕方など）から、検討が必要ではないか。→生産者と調整しながら進めるようにしているので今後も同様に実施する。
- (2) 近年の気候変化により、収穫の時期が変更するなど、年間の予定を組むのが難しいと感じる。
- (3) 第一学期の収穫体験の時期は毎年気温が高く大変である。水分補給が出来ない環境であるため、心配である。→水分補給に配慮しながら今後も進めていきたい。
- (4) 収穫は野菜の出来によって検討が必要かと思う。→適宜検討していきたい。
- (5) 野菜の生育状況など連絡しあって報告もされているので適切な収穫時期で園児たちも喜んでおります。

### 保護者

- (1) 地区祭や応援団祭り金魚市などは幼稚園として参加されていないかと思えます。又、防災は係を設ける他に、保護者にも防災意識をもってもらい積極的に参加すべきだと思う。→内容等により、職員の代表が参加しています。
- (2) 野菜の収穫は子ども達も楽しみにしています。→これからも工夫しながら実施します。

## 7. 災害対応（職員）／災害避難訓練（保護者）

### 職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)災害時の避難場所や避難経路を了解しているか。	19	10	8	1	0	0
	%	53	42	5	0	0
(2)災害時の避難場所等は地域で共有しているか。	19	8	11	0	0	0
	%	42	58	0	0	0
(3)災害・不審者等の避難訓練や事前事後指導は適切に行われているか。	19	10	9	0	0	0
	%	53	47	0	0	0

## 保護者

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)毎月避難訓練（含引き取り訓練）を行い、災害時の避難場所や避難経路を適切に案内している。	9	7	1	0	1	0
	%	78	11	0	11	0
(2)災害時の避難場所等は家庭や地域で共有している。	9	8	1	0	0	0
	%	89	11	0	0	0
(3)災害・不審者等の避難訓練や事前事後指導は適切に行われている。	9	8	1	0	0	0
	%	89	11	0	0	0

## ○意見・改善策

### 職員

(1) 保護者送迎時ドアが開いたままのことが多々あるので、その都度閉めていただくよう周知してほしい。

→園児の安全確保のため、その都度閉めるように注意喚起している。今後も保護者の協力を仰ぎながら、さらに徹底して声掛けを実施していきたい。

(2) 1か月に1回地震・火災。不審者侵入に対して、様々な場所で突然それらが起こった時の状況でよく訓練できていると思います。

(3) 年々、避難訓練への取り組みに工夫が見られている。

→防災管理委員会を中心に職員の意見を導入し、今後もさらに改善していきたい。

### 保護者

(1) 引き取り訓練が9月上旬だと、まだ暑く送迎が徒歩だと距離が長く親子で熱中症になる。なので時期をずらしてほしい。→2025年度変更予定。

## 8. 施設の活用

### 職員

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)園内の施設、備品等、外部の希望者（団体）に利用を許可しているか。	19	7	11	1	0	0
	%	37	58	5	0	0
(2)長期休業日中、園児に対する特別教育支援プログラム（夏季教育、夏まつり、にこにこ教室プログラム等）を作成し、実施しているか。	19	8	9	2	0	0
	%	42	47	11	0	0
(3)施設の活用に工夫を凝らし、「幼小接続準備講座」など、保護者を対象とした学ぶ機会を設定しているか。	19	8	9	2	0	0
	%	42	47	11	0	0

## 保護者

内 容 <sup>8</sup>	人数 %	A	B	C	D	未
(1)施設の活用に工夫を凝らし、「幼小接続準備講座」など修了後や修了児のための講座を設置しているほか、保護者を対象とした施設開放を行っている。 ※「しるでき <sup>®</sup> 」「しるでき+ <sup>®</sup> 」「教養文化講座」など	9	8	1	0	0	0
	%	89	11	0	0	0
(2)長期休業日中、園児に対する特別教育支援プログラム（夏季教育、夏まつり、にこにこ教室プログラム等）を作成し、実施している。	9	8	1	0	0	0
	%	89	11	0	0	0

## ○意見・改善策 職員

- (1) 夏期教育における教育内容を検討したほうがよい。年々酷暑で水遊びも出来ない状況。夏期教育に水遊びを入れることも検討したほうがよい。  
→安全に配慮しながら臨機応変に室外での水遊びにを実施できるように工夫していきたい。是非、水遊びができるアイデアをだしてください！
- (2) 夏休みを過ごしていないので夏期休業日中の夏期教育は分かりかねるところがありますが、学ぶ機会は多く設定されていると思います。

## 保護者

- (1) 保護者対象の施設開放がある事を知らない。  
→おひさまの会の活動に会議室や遊戯室、教室を提供しています。保護者の申請内容により、施設使用を許可することがあります。ただし、在園児の保護者に限ります。

## 9. 子育て支援推進

### 職員

内容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)「園だより」や「れんらくアプリ」、ホームページ等で本園の情報を適切かつ的確に発信しているか。。	19	6	12	1	0	0
	%	32	63	5	0	0
(2) 本園の行事(学事日程)や子育て支援事業（預かり保育）等地域や児童施設、小学校に周知しているか。。	19	5	9	5	0	0
	%	26	47	26	0	0
(3)第三者評価（自己評価・学校関係者評価委員会）を導入し、経営に反映しているか。	19	7	10	2	0	0
	%	37	53	11	0	0



## 保護者

内 容	人数 %	A	B	C	D	未
(1)「園だより」や「れんらくアプリ」、ホームページ等で本園の情報を適切かつ的確に発信している。	9	7	1	0	1	0
	%	78	11	0	11	0
(2) 本園の行事(学事日程)や子育て支援事業（預かり保育）等地域や児童施設、小学校に周知している。	9	5	1	0	0	3
	%	56	11	0	0	33
(3)第三者評価（自己評価・学校関係者評価委員会）を導入し、経営に反映している。 ※「おひさまの会」会長は委員として会議に参加	9	6	0	1	1	1
	%	67	0	11	11	11

## ○意見・改善策

### 職員

- (1) インスタグラムをもっと活用し、行事だけでなく、園児の様子を沢山配信できると、園児募集につながるのではないかと（係を何名か決めるのか、主任だけがログインできるようにするのか）。→今後、さらによりよい方法を検討していきたい。
- (2) 年間行事予定を決める際に近隣小学校、中学校の行事を分かっている範囲で把握し、なるべく重ならないように配慮しても良いのではないかと。  
→基本的には、独立した主体として園の日程を確定している。確定するさいには近隣の行事（運動会等）を確認するようにしている。今後もさまざまな情報を収集するようにしていきたい。
- (3) 更新も早く本園の理念を思い起こす内容になってると思います。
- (4) 周知、連絡はよくできていると思います。
- (5) 改善点は常に考え出していると思います。

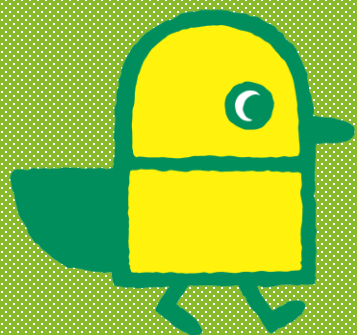
### 保護者

- (1) アプリでよく「近隣の迷惑」と書いてありますが我々も近隣住民です。子供が楽しそうに練習していれば止まって見るでしょう。微笑ましいです。「子供達が気になってしまう」や「当日お楽しみに」など言われれば理解は出来ます。  
→今後も配慮しながら進めていきます。
- (2) 評価の委員が少なすぎる。→練馬区では10名前後で運営されているようです。  
本園は適正な人数で運営していると考えています（外部識者4名、本園3名+事務局2名）。
- (3) 行事の共有については知りませんでした。

# 令和6年（2024）年度 職員研修 自己評価・学校関係者評価委員会

—自己評価アンケート結果—

ご意見等を参考にし、  
今後とも改善を加えて利用者のご期待に添うように  
全園挙げて精進してまいります。



学校法人練馬みどり学園  
田柄幼稚園 園長 古閑 博美  
h.koga@nmg.ed.jp